

令和5年度 いのちの授業 事例集（特別支援学校）【国語】

掲載数

1

管轄	学年	教科等	テーマ	内容	参考事項（講師・教材等）
1 神奈川県	高複合	国語	「いのち」を書こう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳『「多文化」って何?』の授業を通して感じたことなど、「いのち」「人とのつながり」「世界」「将来の夢」「動物たち」など、生きることや命の大切さを自分の言葉で表現した作文や詩を書き、発表する単元を設定した。 ・ 作文や詩は生徒の実態に応じて、白紙の原稿用紙から、部分的に自分の言葉を入れて完成させるワークシートなど、様々なタイトルや様式を用意し、生徒が自分で使いたいものを選んだ。学年ごとの授業で取り組み、完成した作文等を学年で一人ずつ前に立って発表し、廊下に掲示して、他学年の作文も互いに読みあった。 ・ 発表した詩や作文の中から、応募に同意され、選ばれた10作品以内を「いのちの授業大賞」に応募した。入賞作はなかったが、金澤祥子氏の書がデザインされた参加賞が届いたので、金澤氏の活躍を紹介し、特別支援学校卒業生の活躍を知らせるとともに、作文を書いた達成感を味わわせることで振り返りとした。 	複合学年：高等部分教室1～3年